

# セツモード ボランティア ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン  
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2015.6 No.134

タガヤ

今月のトピック

特集●

まちから子どもの声が消える!?

ボランティア

まちの市民力！ ● futacolab (フタコロボ)

キラリ世田谷人 ● 財津 七緒美さん

ネットワーク



イラストレーション● 本城晴美

富山県生まれ。セツモードセミナーにて絵を学ぶ。パンフ、リーフレット等のイラストレーション、デザインが主な仕事。「きぬたまあそび村」広報誌などで活動中。夢は絵本作家。

●わたしの世田谷

碓氷谷に住み、11年。自然の中で過ごす日々でした。多摩川の土手で子ども達と遊ぶのが大好き。縁があって「きぬた」の「たぬき」を描く事が多く、今回は、私が好きな子ども達を描いてみました。

# まちから子どもの声が消える!?



※写真は本文とは関係ありません

「子どもの声は騒音か？」2012年8月、世田谷区の保坂展人区長がツイッターでつぶやいたことから、この問題が大きく取り上げられるようになりました。ドイツの連邦議会は2011年に子どもの声を騒音から除外する法案を可決しました。東京都も2015年4月に、子どもの声を騒音の数値規制の対象から除外する条例を施行。日々「騒音」の元である子どもたちと接している現場では、どのように考え、対応しているのでしょうか。

子どもは「うるさい」存在

全国的な「少子化」現象とは裏腹に、世田谷区の子どもの人口は増え続けています。0〜5才の子どもの数は年々1000人ずつ増加。ただでさえ足りない保育園をいくらかつくつても追いつきません。なのに、保育園の場所を確保するにも近隣住民からの反対にあり、建設を断念することもしばしば。3年前の保坂区長のツイッターの内容は「保育園の園庭の子どもの声がうるさいという近所からの苦情で、せっかくの園庭に午後は出ることができないという話を聞いた。防音壁をつくる保育園

もある」というものでした。それが大きな反響をよび、マスメディアでも大きく取り上げられるようになりました。世田谷区内で、ツイッターのフォロー集会も開かれ、子育て世代からの苦悩の声が聞かれ、さまざまな事例が語られました。

どうやら保育園は「迷惑施設」になってしまっているようです。もちろん保育園だけではなく、公園、児童館、小中学校……。子どもが集まる場所には「騒音」はつきものです。「うるさい」のが子ども。子ども時代の遊びの大切さ、「遊育（ゆういく）」を全国に発信しているNPO法人日本冒険遊び場づくり協会理事の天野秀昭さんは、子どもは「AKU（アブナイ・キタナイ・ウルサイ）」な存在、と言い切ります。「遊ぶ時には静かに遊びましょう」と書かれている公園もあるようですが、首をかしげてしまいます。大きな声を出し、思いっきりからだを使っ

て遊ぶ子ども時代を経なくていいのだろうか。一方で、具合が悪くて1日中家にいる方からの「騒音に苦しめられている少数者の立場にも立って欲しい」という訴えも理解できます。平行線を辿りそうな2つをどうつき合わせて、どのように接点をつくっていったらいいのでしょうか。子どものいる現場で活動している3人の方にお話をうかがってみました。

### 子どもが増え続ける烏山地域で

区立北烏山もぐら公園にある烏山プレーパーク。住民が中心になって「烏山プレーパークを作る会」をつくり、98年に区内で4番目のプレーパークができました。岩崎さち子さんは現場の世話人であり、NPOプレーパークせたがやの運営委員。烏山周辺は近年特に子ども人口が増えているところ。20年ほど前に比べて児童・生徒数は1.5倍といます。当然保

育園はいくら建てても足りません。「建物の2階が認証保育園になっていくところから、子どもの声がまったく聞かれないんです。ここでどういう生活をしているのだろうか。自然の風を感じ、虫を感じないで、いつたい成長できるんでしょうか」と心配を口にします。新しくできる保育園ほど、近隣住民とのトラブルを避けるために万全の策を取らなくてはならないので、その結果子どもの声が消えていく、ということでしょう。

プレーパークができたころは周りは畑でしたが、今はマンションや一戸建ての住宅に囲まれています。「自分の責任で自由に遊ぶ」プレーパークでは一般の公園以上に子どもの声は大きくなります。苦情も寄せられるので近隣には気をつかいます。「地域には通信、チラシ、イベントのお誘いなどを配り、毎回挨拶にいけます。連絡先を書いてあるので、何かあったら直接言っていたきたい

と思っています。直接話せば、どう感じておられるのか、なぜ怒っているのかがよくわかりますから、『ありがとうございました』とお礼を言います」近所の方々に理解を求めるのも世話人の重要な役割です。



烏山プレーパークの日常  
facebook ページより

## ご近所へおすそ分けをして コミュニケーションづくり

野沢3丁目にある「のざわテットーひろば」は、乳幼児を中心とした遊び場。周りを住宅に囲まれた私有地にあります。土と緑と人のあたたかさで、地域のさまざまの人が集いつながる広場をめざしています。NPO法人「野沢3丁目遊び場づくりの会」の池田栄子さんは言います。「活動を始める前にオーナーさんが近隣にアンケートを配りました。ワンルームマンションには反対だけど、遊び場ならOKと言っていた方も、実際始まってみると、『子どもの声がうるさい』となります。静かに暮らしたいと思っている方もいるので、迷惑をかけているのは間違いないことです。ついつい『こっちはいいことをやっているのに』と思いがちですが、それは通らない。行事でお餅つきをしたり、サンマを焼いたりした後には、周り



のざわテットーひろばの  
ブログより

のみなさんに、「うるさかったですか？ ご迷惑おかけしました」とお餅やサンマを携えてご挨拶にうかがいます。そして「何かあったらいつでも言うてくださいね」と一言添えます。近所の方と話していると、ご近所さんにも吐き出したいことがあるのだなあ、とわかります。「自宅療養の末、先日亡くなられた方のご家族と話していた時、その方が『子どもの声を聞くのは楽しみだった』と言っていらしたと知り、嬉しかったですね」

## 地域としっかりつながる

尾山台にある0〜2歳児の認可外小規模保育園「おひさま保育園」の倉科美智恵さんは、「町会やイベントには実行委員のひとりとして入り、保育園の存在をアピールしています。近隣との関係はいいので、『うるさい』とは言われません。かえって『子どもが泣かなくてどうするの？ 泣かなかつたら病気でしよう』『子どもから元気をもらっています』『子どもから元気をもらっています』と言われます。送り迎えの父母にも『よくやっていますね』と言っていただき、温かい眼差しを感じています」と語り、いい関係がつけられていることがうかがわれます。

ただ、公園に行くときには気をつかいます。「定年退職で今まで昼間に家にいなかった方から『うるさい』と言われたことがあります。小さい公園だと近隣の人のことが気になるので公園は選びますね」

近所の商店街で買い物をし、地

地域の飲み屋を利用し、歓迎される  
とか。そういう地域のつながりが  
災害の時にも役立つように、保  
園を安全な場として拠点にでき  
ば、と町会とも話し合っているそ  
うです。

### 「子どもたちは地域の宝」と 言えるように

3人のお話をきいて、地域の方々  
と折り合いをつけながら、理解を  
得ようとそれぞれの現場で努力が  
なされていることをひしひしと感  
じます。現場の誰もが望んでいる  
のは、「役所にクレームとして訴  
えるのではなく、直接言っただけ  
いい」ということ。「個人情報保護法  
によって、直に働きかけができな  
い世の中になっていきます。問題を  
解決するためにもっと歩み寄って  
話し合いができるはずなのに」と、  
岩崎さんもいいます。役所は苦情  
が寄せられると何らかの対策を立  
てないわけにはいかず、その結果

が、厚い防音壁、園庭で遊ばせ  
ない保育、閉じたっきりの窓……と  
いうことになってしまっています。し  
かし、その場限りの対応をするだ  
けでは本質的な解決にはなりません。

子どもが笑ったり泣いたりする  
声、思いっきり遊びに興じる声が  
消えたまちを想像してみる、そし  
て、「ああ、自分も小さい時はそ  
うだった」「子育てした時は大変  
だったなあ」と思い返す、そんな  
一人ひとりの想像力も問われそう  
です。



震災後、宮城県気仙沼市に子ど  
もたちの遊び場づくりに行った天  
野さんが語っていた言葉が印象的  
でした。「2011年4月26日に遊  
び場をオープンしたとき、コミュ  
ニティ・センターの壁紙のてっぺ  
んに手書きでかかれていたんです。  
いわく『子どもたちは地域の宝で  
す』と」

世田谷区は「子ども・子育て応  
援都市」を今年の3月3日に宣言  
しました。「子どもは地域の宝」と  
誰もが思えるようなまちに！とい  
う希望がここにはあります。倉科  
さんはいいます。「世田谷はあつた  
かく、理解のある人が多いはずで  
す。この宣言がもっともつと区民  
の中に浸透し、コミュニティの中  
で直接解決できるようにしたいで  
すね」

(取材／星野弥生)



地域で障がい者アートを支援する

futacolab  
(フタコロラボ)

## まちの 市民力!!

取材・家井 雪子

●そこで暮らす街の中で地域や人と一緒に活動している人たちを紹介しつづけます

自由が丘の有名店で修業したパティシエが、クッキーづくりで定評のある福祉作業所「パイ

再開発が進む二子玉川で、障がい者アートを通して街と人と企業をつながりづくりに取り組んでいる地域デザインブランド「フタコロラボ」。多摩川を見下ろす共有オフィス「カタリストBA」で、代表の磯村歩さんを訪ねました。「5年前にオフィスを越してきてここがとても気に入り、地域への思いや新しい関係性を育て、いっしょに何かつくる物語を生み出したいと考えたのです」と磯村さん。デザインナーとしてユニバーサルデザインにも関わってきた磯村さんは、駅前で障がい者フェスタに出会い、その縁で地域オリジナルブランドの焼き菓子づくりに取り組み始めました。

焼き窯 が製造に取り組んで、ほろほろとした食感の優しい味が完成しました。パッケージに添えられたアートカードは「世田谷福祉作業所」で紙すきした温かみのある風合いで、障がい者の描いたイラストをプロのデザインナーがアレンジしました。おしゃやかなデザインがプレゼントにもぴったりです。「障がい者の製品は福祉に関心のある人にしか手に取ってもらえないけれど、ギフトになれば受け取った人にもこのお菓子の背景にある物語が届きます」と磯村さん。2014年からネット通販をスタート。地域に新たな仕事を生み出し、福祉作業所の工賃向上にもつながる世田谷ブランドの誕生で

す。イラストの作者には売り上げの2%が支払われています。フタコロラボでは今、さらに障がい者アートへの支援を広めたいと、ダウン症のアーティスト「おがたりこ」さんの夢を実現するプロジェクトを立ち上げました。資金を集めパリで展覧会を開こうというのです。6月13日に二子玉川で行われるアートイベント「アンサンブルdeアート」は、エリア全体で障がい者アートを楽しもうという試みです。セミナーやワークショップが開かれ、おがたさんの作品も商店街で展示されます。誰にも開かれた「まちなかミュージアム」だからこそ、障がい者アートとの出会いを増やし、障がい者が地域に溶け込むきっかけづくりとなることでしょう。それはまた、世田谷が多様性を受け入れる街として人を集め、新たな活力を生む元気な街になることにつながっていくに違いありません。



悠人くんはリサイクル市の  
最年少ボランティア

子連れで楽しくボランティア

財津 七緒美 さん  
ざいつ なおみ

ボランティアセンターで年に4回開かれるリサイクル市では、5年前から奥の会議室を子ども服コーナーにしています。子ども服をサイズ別に並べ、子どもが遊べるスペースをつくり…その仕掛け人が七緒美さん。「ベビー服と小学生サイズの服がごちゃ混ぜの山になっていたら見る気がしない。子連れでも買物したくなるような、ベビーカーも入れるスペースがあつたらいい」そう思った七緒美さんのアイデアが、子育て中の職員とのコラボで実現しました。小学生時代はプレーパークで育ち、中学生のときからボランティアセンターを知っていました

や  
せた人が  
キラリ

世田谷を中心に活躍する  
キラリと光る素敵なたを  
ご紹介し  
ます

取材●星野 弥生

市にかかわるように。悠人くんとは、七緒ちゃんといつでも3人一緒で、まるで実家のようにボランティアセンターに出入りし、ここでいろいろな人たちと知り合いになりました。「ここにいていいかも、と思える」と話します。「地震大国の日本、何が起こるかわからないから、地域の人のつながりが必要」リサイクル市ではバザーボランティアグループ「てんとう虫」のおばあちゃんたちともすつかり仲良しに。「子どもを連れてくるのが当たり前で『子どももつてそんなもんよ』と見守ってくれるのがうれしい。だから、『楽しいイベント

た。悠人くんが生まれた時に、大人としゃべりたくてボランティアセンターに立ち寄ったことがきっかけでリサイクル市で遊ぶようになった。『ふくしまっ子リフレッシュin 世田谷』でのお花見のごはんづくりへの呼びかけにも賛同し、ママ友を誘って駆けつけてくれました。「アンテナ張って、できることはなんでもやりますよ。子どもは預け合いもしたい。だって、ママが子どもと離れて自分の時間を使うって大事でしょう」ママたちの「便利屋」さんでもあります。

3月のフェスタでは親子で準備を手伝ってくれ、「えらいね」と声をかけられた悠人くんは「楽しいからやつてるだけ」と一言。「誰かのためにエネルギーを費やすことが好き。ボランティアというところが難しくて感じるけど、やりたいからやつている時間ってだれだつて楽しいと思うでしょ？」と語る七緒美さんの背中をしつかりみて育っているようです。

\*沿線別にイベントやボランティア  
情報を入れていきます。  
詳細はP10～15をご覧ください。

**気軽にボランティアの会**  
7/4 (土) 14時～16時  
代田ボランティアビューロー P14

●小田急線沿線

- ☆中3女子に勉強を教えてください方募集 詳細 P10
- ☆中2男子の登下校見守りボランティア募集 詳細 P11
- ☆ボランティア拠点でのアルバイト募集 詳細 P13

**ジュニア**  
時～申込開始  
ビューロー P14

**せたがやチャイルドライン  
受け手養成公開講座**  
5/29～7/31 (金) 19時～21時半  
世田谷ボランティアセンター P15

**世田谷ボランティア協会を  
ささえる会総会**  
6/27 (土) 13時半～17時  
世田谷ボランティアセンター P15

**ナツボラ2015**  
申込 7/5、12 (日) 11時～14時  
世田谷ボランティアセンター P14

**傾聴ボランティア養成講座**  
6/10～7/15 (水) 13時半～16時  
玉川ボランティアビューロー P14



# OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

## ● 京王線沿線

☆ 視覚障がいのある児童の下校時の見守り募集 詳細 P12

## ● 東急線沿線

- ☆ 小4男子の通級送迎ボランティア募集 詳細 P10
- ☆ 小1男子の下校の付き添いしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆ 近隣の買い物の同行をしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆ 3才男児のリハビリ運動サポート募集 詳細 P10
- ☆ 4才男児の遊びサポートボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 自宅での付き添いボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 80代女性のお散歩の付き添い募集 詳細 P11
- ☆ 水やりとゴミ出しのお手伝いボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 知的障がい者施設でのボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 急募！ニワトリのエサやりボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 公園清掃ボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 高齢者施設でのボランティア募集 詳細 P12
- ☆ ケアセンターふらっと常勤看護師募集 詳細 P13
- ☆ ボランティア拠点での育休代替非常勤募集 詳細 P13

ナツボラ・  
6/29 (月) 11  
各ボランティア

そしがや  
おおくら

砧公園

兵庫島公園

ふたご  
たまがわ

障がい者らのアートイベント  
「アンサンブル de アート」  
6/13 (土) 13時～18時  
futacolab P 15

- 京 京王線沿線
- 小 小田急線沿線
- 世 世田谷線沿線
- 東 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。  
他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいです。後に続く情報をマップにお  
としたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。  
★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安には是非ご活用ください。

## ボランティア求む

## ● 中学3年生の女子に勉強を教えてください方募集

高校受験を控えた区立中学に通う中学3年生の女子に、数学を教える方を探しています。時間帯、日数、交通費などは応相談。詳しくは、お気軽にお問い合わせください。

●日時/週に1〜2日、概ね19時くらいから。曜日は相談。

- 場所/千歳船橋駅近くの自宅
- 条件/男女問わず、なるべく現役に近い方希望
- 問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 岡田
- TEL 34200・25200
- uneborae@otagaisama.or.jp

## ● 小4男子の通級送迎ボランティア募集

小学校4年生の男の子が、通級(特定の時間だけ他の学校に通う)の送迎をサポートしてくれる方を求めています。ご両親は働いているため、どうしてもできません。野球と将棋が大好きなお子さんです。子どもが好きで健康な方、お待ちしています。

- 日時/9月からの木曜日、9時半頃から1時間程度。
- 場所/奥沢小学校から尾山台小学校まで。途中電車利用。
- 条件/性別不問。交通費支給。
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707・35208

## ● 小1男子の下校の付き添いしてください方募集

小学校1年生の男の子の下校に付き添ってくださる方を探しています。ADHD(注意欠陥多動性障がい)の特徴をもつ明るく温厚なお子さんです。普段はお母さんが付き添いますが、仕事で付き添えない日に、お願いしたいと思えます。性別不問。まずはお問い合わせ

- 日時/月・火曜日 概ね13時半〜13時45分 徒歩15分
- 場所/尾山台小学校から自宅まで
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707・35208
- tamaborae@otagaisama.or.jp

## ● 近隣への買い物同行を教えてください方募集

等々力7丁目にお住まいの80代の女性が近隣(スーパーや二子玉川の高島屋など)への買い物同行をしてください方を探しています。数か月前に圧迫骨折をし、現在リハビリをしています。ゆっくりであれば歩けますが、外出には車いすを利用しています。時間は、ご協力いただける方のご都合に合わせて決めたいと思います。穏やかな方で、ゆっくりと

- 日時/平日でも、土日でも可。日中の1時間半くらい(応相談)
- 交通/尾山台駅徒歩10分
- 条件/女性
- 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木
- TEL 5712・5101
- suzuki@otagaisama.or.jp

## ● 3才男児のリハビリ運動サポート募集!

3才の男の子のリハビリ運動をサポートしてくれる方を探しています。自宅で、親御さんと一緒に過ごせます。誰にでもできる簡単な体操のサポートです。手と足を軽く動かす運動で、リズムカルに5分やつてはしばらく休み、それを何度か繰り返します。全体で1時間半程度。男の子は、明るく元気で身体を動かすのが大好きなお子さんです。楽しくできるように、やさしく声をかけてください。子どもとかわるのが好きな

- 日時/月曜日以外、週1回から。①7時〜8時半 ②10時〜11時半 ③15時〜16時半
- 場所/二子玉川近辺
- 条件/年齢・性別不問。交通費支給。
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707・35208
- tamaborae@otagaisama.or.jp

## 小

### 中学2年生の見守りボランティア募集

中学2年生の男子の登下校を、母親と一緒に見守りながら歩いてくださるボランティアを探しています。重度の知的障がい、発達障がい、自閉症、てんかんを併せ持っています。

現在、保護者とヘルパーが移動時を見守っていますが、ヘルパーが毎日の通学全てを同行することが困難な状況です。

●日時/月曜、金曜。①登校時7時50分～8時10分、②下校時15時45分～16時5分

●活動内容/登下校時の祖師谷4丁目の自宅、塚戸十字路のスクールバス停留の見守り(徒歩)

### 東 4才の男の子の遊びサポートボランティア募集

お子さんの発達に遅れを感じているお母さんが、遊びを通して発達を支えてくれる方を求めています。明るく人なつこい4才の男の子です。お母さんは、運動やお絵かきなどで発達を促したいと考えています。体を動かすこと、お絵かき、折り紙など、ご自分の得意な分野でお子さんと遊んでくれる方、まずはお問い合わせください。

●日時/土曜または日曜の午後。

※どちらの経路も母親が同行します。塚戸十字路は、世田谷区祖師谷5・6丁目、千歳台2丁目が交差する交差点近辺です。

※活動内容の全ての日程をひとりにお願いくるのではなく、複数ボランティアの交替制での活動など、無理のない形を目指しています。できる部分のサポートをお願いします。

●条件/成人男性

●問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 岡田  
TEL 3420・2520

urnebora@otagaisama.or.jp

1～2時間程度

●場所/瀬田の自宅または近所の公園など

●交通/上野毛駅徒歩10分、二子玉川駅徒歩15分

●条件/女性希望。年齢不問。交通費支給。

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528  
tamabora@otagaisama.or.jp

## 東

### 自宅で付き添いボランティア募集

深沢にお住まいの50代女性が、自宅で付き添いを求めています。家事全般はできますが、更年期の症状とそれに伴う不安症、ひとりであること不安になります。誰か一緒にいてくれると、少し不安が解消されます。一緒に自宅で付き添いしてください。お待ちしております。

●日時/平日朝夕の間で、日に

### 東 80代女性のお散歩の付き添い募集

等々に住む80代の女性が、お散歩の付き添いを求めています。普段は施設で生活していますが、少しの認知症があり、ひとりでは出ができません。足取りも会話もすっかりしている元気な方です。一緒にのんびりお散歩を楽しんでくれる方をお待ちしています。

●日時/平日の昼間30～40分程度月1回から。

●条件/ヘルパー有資格者。年齢60代くらいまでの方。性別不問。

●条件/交通費支給

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528  
tamabora@otagaisama.or.jp

●日時/①水やりは週に1～2回

②ごみ出しは月に1回、朝8時

●場所/九品仏駅より徒歩5分

●条件/ヘルパー・介護職経験者

●問合せ/玉川ボランティアビューロー  
TEL 3707・3528  
tamabora@otagaisama.or.jp

ち、時間はご相談

●場所/世田谷区深沢

●交通/自由が丘駅、駒沢大駅

●条件/女性(60歳くらいから)、自宅で小型犬を飼っているので

苦手ではない方。交通費支給。

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528  
tamabora@otagaisama.or.jp

## 東 知的障がい者施設でのボランティア募集

駒沢生活実習所では、運動、農園、手工芸、陶芸、紙漉き、リサイクル活動などの様々な活動を一緒にやって頂けるボランティアを募集しています。特に、手工芸の手縫い、ミシン、製作などして頂けるボランティア大募集です。お掃除大好きな清掃ボランティアも募集しています。

①日時/月曜日、金曜日(交代制) 15時半頃から40分くらい  
②日時/月曜日、金曜日(交代制) 15時30分～16時30分くらい

●場所/駒沢生活実習所  
●交通/駒澤大学駅徒歩7分  
●条件/明るく元気に活動して頂ける方  
●問合せ/駒沢生活実習所  
TEL 54600-6311  
<http://care-net.biz/13/komajitu-dream>

## 京 視覚障がいのある児童の下校時の見守り

視覚障がいのある2人の児童の下校時の付き添いをしてくださるボランティアを探しています。長期となる小学校生活の中で、継続して支援ができるように、複数のボランティアが交代制で行っています。いつかひとりでも街を歩けるように、地域の人と触れ合いながら街を移動する習慣を身につけたいと思っています。

①日時/月曜日、金曜日(交代制) 15時半頃から40分くらい  
●場所/千歳烏山駅北口スクールバス停から、小田急線千歳船橋駅近くの自宅まで  
●交通/スクールバス停で子どもを出迎え↓千歳烏山駅南口から

## 京 視覚障がいのある児童の下校時の見守り

バス(約10分)↓自宅(バス停徒歩約10分)  
②日時/月曜日、金曜日(交代制) 15時30分～16時30分くらい

●場所/千歳烏山駅北口スクールバス停から、関東バス上北沢五丁目バス停近くの自宅まで  
●交通/スクールバス停で子どもを出迎え↓京王線千歳烏山駅で京王線乗車↓芦花公園駅下車↓自宅(徒歩約10分)  
●条件/①、②ともに女性  
●問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 岡田  
TEL 34200-25200  
[uneborota@otagaisama.or.jp](mailto:uneborota@otagaisama.or.jp)

## 東 急募!ニワトリのエサやりボランティア募集

ニワトリを3羽飼っている男性が長期入院するため、代わってエサやりや水の交換などの世話をしてくれる人を求めています。エサと水は庭に用意してあります。近くにお住まいで動物好きなお待ちしています。まずはお問合せください。

●日時/週3回程度(週1回でも可。応相談)  
●場所/岡本3丁目  
●問合せ/玉川ボランティアビューロー  
TEL 3707-35028  
[tamadorota@otagaisama.or.jp](mailto:tamadorota@otagaisama.or.jp)

## 東 公園清掃ボランティア募集

知的障害者通所施設の利用者の方と週に1回、世田谷区奥沢7丁目のねこじやらし公園の清掃を行います。地域住民の清掃グループからの応援を受けながら、一緒に活動のお手伝いをしていただける方を募集しています。

●日時/10時半～15時の間  
●場所/ねこじやらし公園(奥沢7-46-5)  
●交通/九品仏駅、尾山台駅  
●問合せ/九品仏生活実習所  
TEL 37003-1519  
[nkuhonjitu@tubaocn.jp](mailto:nkuhonjitu@tubaocn.jp)

## 東 高齢者施設でのボランティア募集

デイ・ホーム中町では「利用者へのお茶出し」「ご飯、お味噌汁の盛り付け」「湯呑等の食器洗い」「おやつの準備」を協力して下さる方を募集しています。午前のみ、午後のみ、数時間でも構いません。利用者にとっても、ボランティアの方にとっても「居心地がよい場所」と思ってもらえるように、わからないことは職員がサポート

しますので、ぜひよろしくお願ひ致します。  
●日時/火曜、土曜の間(10時～12時、13時～15時の間で時間はご相談)  
●場所/デイ・ホーム中町  
●交通/上野毛駅徒歩10分  
●問合せ/デイ・ホーム中町  
TEL 5758-3911  
<http://rougo-happy.or.jp>

## アレルギーの人のための「夏休み環境教育キャンプ2015」 ボランティアスタッフ募集

喘息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎などのアトピー・アレルギー性疾患のある子どもとその保護者を対象としたサマーキャンプです。疾患があるがゆえの、子ども達やその家族の困難さを、市民がサポートする試みに、ぜひあなたのチカラをかしてください。

●日時／8月9日(日) 9時～

8月12日(水) 15時半(3泊4日)。事前にボランティアミーティングが2回あります。

●場所／神奈川県立藤野芸術の家

●参加費／9000円

●問合せ／認定NPO法人アトピッ子地球の子ネットワーク  
TEL 5948-7891  
<http://www.atopicco.org/>

## 有償スタッフ募集

### 東 ケアセンターふらっと 常勤看護師募集

人生の途中での事故、病氣…。「ケアセンターふらっと」は、退院後比較的重い後遺症や障害を抱えた方の在宅生活を支える暮らしのりハビリテーションの場です。地域医療、地域福祉の関連機関と連携しながら、受傷された方々の退院後の回復と、新しい暮らしをサポートにデザインいたします。

「ケアセンターふらっと」では現在常勤の看護師を募集しています。ご希望の方、関心がある方はお気軽にお問合せください。

●内容／利用者の健康管理および主治医を含めた関係機関との情報交換

●勤務／日勤のみ 8時半～17時15分 完全週休2日制(4週8休 祝日、夏季休暇、年末年始他、年次有給休暇制度あり)

●給与／月195,300円(看護経験2年のモデル給)

●通勤手当実費支給

●問合せ／ケアセンターふらっと 担当 高波  
TEL 5712-5101  
<http://www.cocokaraweb.org/top/flat/>

### 小東 ボランティア拠点でのアルバイト・非常勤募集

世田谷の地域ボランティア拠点で、ボランティアに関する相談業務や、講座など事業の企画立案・実施など、ボランティア活動推進のための事業にかかわるスタッフを募集しています。

(一) アルバイト募集

●勤務地／代田ボランティアビュロー(代田2-20-6) ●交通／世田谷代田駅徒歩1分 ●期間／6月以降(勤務開始日相談)～2016年3月31日まで(年度ごとの契約、更新あり)

●勤務日時／月曜～土曜日のうち週3日程度(土曜は月1～2回) 9時55分～17時10分

●条件／20歳以上で人とかかわることが好き、地域のために何か始めてみたい方

(二) 育休代替非常勤職員

●勤務地／世田谷ボランティアセンター(下馬2-20-14) ●交通／三軒茶屋駅徒歩12分 ●期間／7月1日～2016年6月30日まで(更新なし)

●勤務日時／火曜～土曜 週5日 9時45分～18時(ただし週1回 遅番勤務13時45分～22時)

●条件／20歳以上で基本的なPC操作ができる方、人とかかわることが好き、地域のために何か始めてみたい方。できれば相談業務にかかわったことのある方

(一)(二)とも ●待遇／時給920円(交通費実費支給、雇用保険あり) ●応募／履歴書(写真貼付)と作文(応募の動機1200字程度)を郵送または持参 ●1次選考／書類、2次選考／面接

●締切／適任者が見つかり次第第切

●郵送先・問合せ／世田谷ボランティア協会 スタッフ採用係  
TEL 5712-5101  
世田谷区下馬2-20-14  
[setabor@otagaisama.or.jp](mailto:setabor@otagaisama.or.jp)

## 講座・その他・募集

## 東 「傾聴ボランティア養成講座」開催

- 「無縁社会」と呼ばれ、孤独・孤立が広がっています。この講座では少人数で丁寧な傾聴に取り組みます。体験学習を通して、話すこと・聴くことを、グループで考え感じながら、学んでいきます。あなたも、傾聴ボランティア活動の一步を始めてみませんか。講座終了後、一緒に傾聴ボランティア活動を始めてくださる方の参加をお待ちしています。
- 日時／6月10、17、24日、7月1、8、15日 毎週水曜日
  - 全6回 13時半～16時
  - 参加費／8000円
  - 場所／玉川ボランティアセンター 101会議室
  - 交通／二子玉川駅徒歩5分
  - 定員／16名
  - 問合せ／玉川ボランティアセンター
- TEL 3707・3528

## 小 気軽にボランティアの会

## ～いつから?どう始める?地域「デビュー」～

- 「定年を見据えて新しいことを始めてみたい」「子育てがひと段落したから、今度は自分の時間を」「新しい土地で仲間が欲しい」そんな思いの方、ご自身にあった活動や同じ思いのお仲間を、ここで一緒に見つけてみませんか。はじめの一步、まずは気軽にご参加ください!
- 地域の映画会運営や落語人形劇ボランティア、日本語ボランティアや傾聴ボランティア、お菓子づくりボランティアなど、地域で活
- 動されている方にお越しいただき、体験談を伺います。お茶を飲みながらの交流タイムもあります。終了後、個別の相談もできます。
  - 日時／7月4日(土) 14時～16時
  - 場所／代田ボランティアセンター 2階
  - 参加費／5000円
  - 定員／先着10名
  - 申込み・問合せ／代田ボランティアセンター
- TEL 3419・4545  
datborora@tagatsama.or.jp

## 東 夏のボランティア体験「ナツボラ2015」

- 夏のボランティア体験プログラム「ナツボラ2015」の申込みについてお知らせします。
- 対象／区内在住・在学・在勤の中学生・30歳くらいまでの方
  - 申込受付日／7月5日(日)、12日(日)、11時～14時(予約不要)必ず本人が来所、代理申込み不可。先着順。
  - 申込予備日／7月22日(水)、7月30日(木)、8月4日(火) 13時～14時半(要予約)
  - オリエンテーション／申込日同日の14時半～17時(予備日のオリエンテーションは人数により早く終わる場合があります)
  - 受付会場／世田谷ボランティアセンター
- 参加費／1500円(別途ボランティア保険代3000円)
- 体験期間／7月21日(火)～8月29日(土)までの間で3～4日間
- 内容／高齢者施設、障がい者施設、保育園、プレーパーク、NPO・NGO団体、ボランティアグループなどでのボランティア体験。
- ※活動先リストは、ブログで6月中旬公開予定。  
<http://blog.campan.info/sestabora-vc/>
- 問合せ／世田谷ボランティアセンター
- TEL 5712・5101  
natsubora@tagatsama.or.jp

## ナツボラ・ジュニア

小学生向けの1日ボランティア体験プログラムです。

- 対象／区内在住の小学生とその保護者
- 申込み／6月29日(月) 10時～ボランティアセンター窓口で受付開始(期間中の月曜～土曜 10時～16時半)
- 参加費／5000円(ひとり3P)

## 参加者募集

- ログラム参加可) 別途ボランティア保険3000円
  - 体験期間／7月18日(土)～8月31日(月)
  - 受付・問合せ／代田ボランティアセンター、梅丘ボランティアセンター、玉川ボランティアセンター
- TELは16ページのとおりに

### 東 世田谷ボランティア協会をささげる会総会

「せとさえる会」の総会の前に福岡県八女市の干しただけのこなどの乾物理理のデモンストレーションがあります。

●日時／6月27日(土)  
料理講習 13時半～14時半  
総会 14時半～15時半

### 東 せたがやチャイルドライン公開講座

せたがやチャイルドラインは、18才までの子どものための電話の活動をしています。子どもと直接関わってきた講師陣の生の声やワークを体験してみませんか。

5月からスタートした連続講座ですが、興味のある回だけでもご参加いただけます。(要申込)  
●日時・内容／②6月5日(金) 講義「困難な状況を抱える子どもと向き合う」三好洋子  
③6月12日(金) 講義「児童虐待の現状と児童相談所の役割」丸山隆康  
④6月19日(金) 講義「遊びのチカラ・子どもの今」天野秀昭  
⑤6月25日(木) 講義「手にいれない、まなせ」西野博之  
⑥7月4日(土) 講義「思春期の性・男子の性」村瀬幸浩

交流会 15時半～17時半

●場所／世田谷ボランティアセンター

●問合せ／世田谷ボランティア協会をささげる会 担当 北嶋・高橋  
TEL 5712・5101

⑦7月17日(金) 講義「ボランティアを支えるせたがやチャイルドライン」星野弥生／澤畑勉

⑧7月24日(金) ワーク「子ども」の声を聴いてみる」田野浩美  
⑨7月31日(金) ワーク「コミュニケーションの体験」山本多賀子(19時～21時半、ただし⑥のみ15時～17時半)

●場所／世田谷ボランティアセンター

●参加費／1回2000円(学生半額)

●問合せ／せたがやチャイルドライン事務局  
TEL 5712・5101  
FAX 3410・3811  
chilidline@otagaisama.or.jp  
http://blog.campan.info/  
setagaya-cl

### 東 障がい者らのアートイベント「アンサンブルdeアート」

障がい者アートに関するセミナー、障がい者アートを活用した商品の展示販売、アートワークショップ、まちなかミュージアムツアーなどを開催します。ぜひご参加ください。

●日時／6月13日(土) 13時～18時半(受付12時半) ※途中入退場自由 予約不要、入場無料

●場所／二子玉川ライズオフィス 8F「カタリストBA」

●交通／二子玉川駅徒歩1分 ※「まちなかミュージアム」in

二子玉川商店街も同時開催！

(6月13日～14日) 商店街をミュージアムに見立てた障がい者アートの展示会です。

「futacolab」第一次支援アーティスト「おがたりこ」さんのアートを様々な店舗で展示します。

●問合せ／地域デザインブランド「futacolab(フタコラボ)」担当 磯村  
TEL 6432・1011  
info@futacolab.jp  
http://www.futacolab.jp

### 助成

#### 平成27年度上期 洲崎福祉財団 障害児者に対する自立支援活動への助成

洲崎福祉財団は、障害者の自立支援事業などの社会福祉活動に対して助成を行っています。障害児者に対する自立支援活動(難病支援含む、当事者団体も可)をする非営利組織への助成です。1件あたりの上限額は200万円です。

●募集期間／6月1日～7月31日

消印有効

\*詳細はこちらをご覧ください。

http://www.nctfd.com/swf

●問合せ／公益財団法人 洲崎福祉財団 担当 山口・渡部  
TEL 6870・2019  
zaidaninfo@ntctfd.com

## 世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

### ●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

### ●いのちを大切にするとところ「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

### ●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

### ●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)  
\*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

## 拠点は今… 今月のおススメ!

### ◆センター&ビューローより

夏休みのボランティア体験プログラム「ナツボラ 2015」「ナツボラ・ジュニア」にむけて、各拠点とも準備中です! 初めてのボランティア体験を応援します。この機会にぜひご参加ください。

### ◆ふらっと&withより

ふらっとでは、サタデーアート、サタデーベーカーリー。withでは、サロン de withを開催しています。ボランティアを募集しています!

### ◆チャイルドラインより

電話の受け手養成のための公開講座が始まりました。子育てにも役立つ子どもへのまなざしが学べます。特に、7/4(土)の村瀬幸浩さんの講義「思春期の性・男子の性」はお聴き逃しなく! 単発参加も可能です。

### ◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

## 編集後記

■先日、とある地域共生の家に行きました。初めて行ったのに居心地よく、どこかなつかしい雰囲気、初めて会った人とも自然に会話できてしまうのが魅力でした。そこでもご近所への挨拶は大切にされていて、「どこかの子ども」の声ではなく、「〇ちゃん」の声になった途端にうさく感じなくなるというから不思議なもの。子どもの声がよく似合う風景でした。

■我が家もついに小学校のPTAデビューをしました。いろいろな立場の人といっしょに物事を進めていく難しさに戸惑いつつ、無理なくかかわり楽しみたいと思います。

■世田谷ボランティア協会のfacebookを日々更新しています。「いいね!」をよろしくお願いします。(み)

- 発行  
社会福祉法人  
世田谷ボランティア協会  
〒154-0002  
世田谷区下馬2-20-14  
TEL 03-5712-5101  
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL  
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ  
<http://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人  
興柁 寛